システムソフトウェア 大課題

提出日:2018年12月3日

系/学科/類:情報工学系

学籍番号:16B13354

ログイン名: hoshino.s.af

氏名:星野 シンジ

1 テストプログラムの実装

スーパーブロックに関する一貫性、ブロックの使用状況に関する一貫性、inode に関する一貫性、ディレクトリに関する一貫性をすべて実装した。ソースコードは、全て src フォルダ内に入れた。テストの結果のまとめは、標準出力に出力され、個々のエラーは標準エラーに出力されるので、リダイレクトを適切に用いて、見たい情報を分けられる。今回のテストの実行結果は、標準出力のものを test08.txt として、標準出力と標準エラーをまとめたものは、test08_extended.txt として zipファイルに含めている。

実行するときの引数で、動作が異なる。引数なしで実行すれば、sample フォルダ内にある fs01.img から fs12.img までのイメージファイルを自動的にテストし、標準出力と標準エラーに結果を出力する。

"raw"を引数として与えれば、sample フォルダ内にある fs01.img から fs12.img までのイメージファイルの中身を4バイトずつ読み込み、unsigned int として、1 ブロック 1 行でファイル出力する。ファイルは、output

fs01_raw.txt という形式で各イメージファイルについて出力される。

イメージファイルへのパスを引数として与えれば、そのイメージファイル単独のテストを行い、 結果を標準出力と標準エラーに出力する。

2 実行結果

テスト結果のまとめは、標準出力に出力し、より細かいエラー原因は標準エラーに出力した。以下に、標準出力に出された結果を示す。

super block test: failed Found inconsistencies with block count and block start.
inode test: failed Found 7 type errors. Found 2 directory errors. Found 37 address error. Found 2 size errors.
bmap test: failed Found 460 incorrect 'used' flag errors.
directory test: passed ***********************************

super block test: passed
inode test: passed
bmap test: failed Found 1 incorrect 'used' flag errors.
directory test: passed ***********************************

sample\fs03.img:
super block test: passed
inode test: passed
bmap test: passed
directory test: passed ***********************************

super block test: passed
inode test: failed Found 1 address error. Found 1 size errors.
bmap test: failed Found 23 incorrect 'used' flag errors.
directory test: failed Found 1 inode reference errors. ************************************

super block test: failed Found size error.
inode test: failed Found 7 address error. Found 15 size errors.
bmap test: failed Test failed due to critical data corruption in super block.
directory test: failed Found 15 inode reference errors. ************************************

super block test: failed Found size error. Found inconsistencies with block count and block start.
inode test: failed Found 90 type errors. Found 70 directory errors. Found 1177 address error. Found 74 size errors.
bmap test: passed
directory test: passed **********************************

super block test: passed

inode test: failed Found 1 size errors.
bmap test: failed Found 25 incorrect 'used' flag errors.
directory test: failed Found 1 inode reference errors.

super block test: passed
inode test: passed
bmap test: failed Found 1 inode multiple reference error.
Found 1 incorrect 'used' flag errors.
directory test: passed ***********************************

super block test: passed
inode test: failed Found 1 directory errors.
bmap test: passed
directory test: passed ***********************************

super block test: passed
inode test: failed Found 1 address error.
Found 1 size errors.
bmap test: failed Found 5 incorrect 'used' flag errors.
directory test: failed Found 1 inode reference errors.

super block test: passed
inode test: failed Found 2 directory errors.
bmap test: passed
directory test: failed Found 3 error with '.' and '' references.

ここで、細かいエラーメッセージで分かったことに基づいて、各イメージファイルについて、ど こが壊れているか以下で説明する。

fs01.img

スーパーブロックの inodestart が間違っているために、連鎖的にファイルの読み込みでエラーが起きている。

fs02.img

bmap に一か所誤りが存在する。bmap では、600番目のブロックが使用済みということになっているが、どの inode にも参照されていない。

fs03.img

エラーはなく、一貫性を保てている。

fs04.img

一つの inode に誤りがあり、bmap で未使用になっているブロックを一か所差している。誤りのある inode は、それ以降のテストで除外されてしまうので、それ以外のエラーは、その inode が除外されたことから生じている。

fs05.img

スーパーブロックの size の値が破壊されている。データブロックの範囲を size-nblocks で計算しているために、連鎖的にほかの部分でもエラーが生じている。

fs06.img

スーパーブロックの ninodes の値が間違っている。そのため、テストプログラムでは、inode に必要なブロック数から計算された bmapstart と実際の bmapstart にずれが生じ、bmapstart でエラーがあるという報告になった。更に、bmap ブロックの内容を inode として解釈するので、inode のエラーも大量に発生した。

fs07.img

1つの inode の size が間違っている。副作用は、fs04.img と同じ理由で生じており、inode のエラーが検知されるとそれ以降のテストでは、その inode は除外されるから、ほかのエラーも現れている。

fs08.img

検知されているエラーは、1つ目がブロック 61 が 61 か 61 が 61

このことから、1 つの inode の参照するブロックがは破壊され、61 から 63 に変更されたということが考えられる。

fs09.img

1つの inode の nlink の値が間違っている。

fs10.img

1つの inode の参照しているブロックに bmap で未使用になっているブロック 800 を参照しているものがある。

それ以外のエラーは、そのエラーにより inode が除外されたこのによる副作用である。

fs11.img

ルートディレクトリの".."が自分自身を指しておらず、18番目の inode を指している。さらに、18番目の inode の".."がルートディレクトリを指している。これは、ルートディレクトリの一貫性が保たれていないだけでなく、お互いがお互いの親という関係になっており、矛盾している。

fs12.img

スーパーブロックの size の値が間違っている。

inode の参照しているブロックがデータブロックを指しているかをチェックするときに size-nblocks でデータブロックの始まりを計算しているので、間違った size の値により、テストが誤って複数の inode を破壊されていると判断してしまっている。ほかのエラーはそれによるものである。